

平成16年度 決算報告書

国立大学法人 小樽商科大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,504	1,504	0	
施設整備費補助金	522	21	501	(注1)
船舶建造費補助金				
施設整備資金貸付金償還時補助金				
国立大学財務・経営センター施設費交付金				
自己収入	1,366	1,385	19	
授業料及び入学金及び検定料収入	1,347	1,357	10	(注2)
附属病院収入			0	
財産処分収入			0	
雑収入	19	28	9	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入	42	104	62	(注4)
長期借入金収入			0	
計	3,434	3,015	420	
支出				
業務費	2,870	2,762	108	(注5)
教育研究経費	2,187	1,954	233	
診療経費			0	
一般管理費	683	808	125	
施設整備費	522	21	501	(注6)
船舶建造費			0	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	42	82	40	(注7)
長期借入金償還金			0	
計	3,434	2,866	569	
収入 - 支出	0	149	149	

予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、平成16年度補正予算で措置された屋内運動場改築費用であるが平成17年度に繰り越したために、予算金額に対して決算金額が500百万円少額となっています
- (注2) 授業料及び入学金及び検定料収入については、授業料の納付率の向上により、予算金額に対して決算金額が10百万円多額となっています。
- (注3) 従前国の歳入外であった大学生協等の水道光熱費を収入予算化したため、予算金額に対して決算金額が9百万円多額となっています。
- (注4) 予算段階では予定していなかった財団からの受託研究の獲得に努めたために、予算金額に比較して決算金額が34百万円多額となっています。
- (注5) 予算段階で推計していた教職員の人件費については中途退職者の発生や、寒冷地手当を人事院勧告に準拠した減額措置等により、予算金額に比較して決算金額が44百万円少額となっています。
退職手当については、運営費交付金で措置されていた予算金額に対して決算金額で17百万円少額となっています。
- (注6) (注1)に示した理由により、予算金額に対して決算金額が500百万円少額となっています。
- (注7) (注4)に示した理由により、予算金額に対して決算金額が34百万円多額となっています。